

糸満市立西崎中学校

学校だより

令和 5 年 7 月 3 日 (月)

発行者 宮里豊



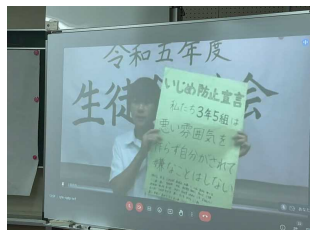
自主 自律 貢献



教育目標

○頭をきたえ（知） 心をみがき（徳） 体をきたえる（体） 生徒の育成

令和 5 年度生徒総会で「西崎プライド」を決議！



6 月 14 日 (水) 5 校時に令和 5 年度生徒総会が各学級をリモートでつなぎ開催されました。今回は、活動報告・計画及び予算・決算等の審議をはじめ、今年 2 月に糸満市子ども議会で可決された「糸満市中学校『みんなに愛される学校』宣言」に基づき、①西崎中としてのいじめ防止宣言「相手の気持ちを尊重し言葉や行動に気をつける!」、②みんなに愛さる

学校になるために「ボイ捨てしない挨拶があふれる西崎中にする!」が西崎プライドの取り組みとして決議されました。みんなで決めたことを実践して「私たちの西崎中学校」をさらに発展させていきましょう。「わたしたちの わたしたちによる わたしたちのための西崎中学校」です。

平和講話 「沖縄戦を通して学ぶ平和・命の大切さ!」



6 月 13 日 (火) 1 校時、新垣光史氏 (沖縄県平和祈念資料館学芸班長) をお招きして沖縄戦に至る経緯、米軍上陸に伴う地上戦に住民が巻き込まれていく実相等、細やかな講話をしていただきました。子どもたちの感想には「私の祖母も体験者なので、あんな苦しい時代を生きていたのだと改めて実感しました」、「日本はかつていろいろな国と戦争をし、多くの命をうばい、失い、とても悲しい話だと思いました。…」とありました。現在も続くウクライナ侵攻等を含め、今を生きる中学生へ「平和・命の大切さ」について深く考える機会となりました。この講話は、本校地域コーディネーター中原貴子さんのコーディネートにより実現することができました。この場を借りて講師の新垣先生並びに中原コーディネーターにお礼申し上げます。

3 年総合「中学生から学ぶ平和学習」



6 月 16 日 (金) 5 校時、3 年生総合的な学習の時間に「中学生から学ぶ平和学習」を実施しました。講師は、市内で中学生平和ガイドとして活動する糸満中学校 3 年石井彩絵さんと浦崎こはるさんです。平和祈念公園内にある「島守の塔」について、戦時下における島田叡県知事や荒井退造警察部長のエピソード、平和の礎と平和の火に込められた思い等についてわかりやすく解説してくれました。同じ中学生から学ぶことにより、郷土の歴史的特性に気づき、平和を尊ぶ心の育成を目的としています。また、6 月 9 日 (金) には JICA の矢田部さん、青年海外協力隊として活動した上原さんを招いて国際理解教育「もし世界が 100 人の村だったら」と「青年海外協力隊体験談 (モンゴル)」を学びました。ちなみに上原さんは本校出身者でした。この学習会も中原コーディネーターのお世話になりました。

令和 5 年度「島尻地区夏季総合体育大会」結果報告

○男子バスケ：2 回戦 ○女子バスケ：2 回戦 ○男子バレー：1 回戦 ○女子バレー：1 回戦 ○男子卓球：団体戦 5 位 (県大会へ) ○女子卓球：団体戦 3 位 (県大会へ) ○男子バドミントン：ベスト 8 (県大会へ) ○女子バドミントン：準優勝 (県大会へ) ○男子ハンドボール：1 回戦 (地区代表決定戦で勝利。県大会へ) ○女子ハンドボール：1 回戦 ○サッカー：3 位 (県大会へ) ○男子柔道：敗退 (県大会へ) ○女子柔道：3 位 (県大会へ) ○野球：優勝 (県大会へ) ○女子ソフトテニス：リーグ戦敗退
* 結果は、団体戦のみ掲載しています。個人戦は省略しています。